

イモムシから蝶になれ！

4月30日初登庁から50日が経過いたしました。6月議会も終了し、ようやく町長職も板についてきた感じですか。就任したての頃は、職員から町長と呼ばれても、いったい誰のことを呼んでいるのか、周りをみて自分以外に居ないことを確認して町長って自分のことなんだな？と思う事が多々ありました。

また、就任して町長挨拶をお願いします。と言われても、初めての会議で何をやっている団体なのか感性がわからず、挨拶のカンペ（職員の作ったあいさつ文）を見て、無味乾燥ぎみの挨拶しかできませんでした。

まだまだこれからだな！地に足がついていないな！職員の名前すら全員覚えていないな！民間企業ならトップがこれではつぶれるな！と思い、暇な時間が出来ると、各課に出かけ職員と話をしながら名前を憶えていきました。また、正規職員が108名、臨時職員が111名の219名の職員数には驚きました。

そんなことを思いながら、就任から1カ月が経過し、ようやく町長（蝶々）の感性が出来てきました。イモムシがサナギになり羽化すると蝶々（町長）になるように物事には時間がかかる様に出来ています。今、心技体そろって本当の町長としてタクトを振る手に力が入っています。

町民各位に安心していただけるように、職員と一丸となって明和町民の幸せのため粉骨砕身頑張ります。

平成27年 6月19日

富塚もとすけ